

若葉台出身の立川市議
山本ようすけ

衆議院議員
大河原まさこ

なぜこんなにも政治がつまらないのか…

「政治を変えたい」、「政権交代」、「与党、野党、右左云々…」私自身が政治の世界に身を置きながら、政治家のそんな言動には本当に辟易します。自分は小学3年生から若葉台で育ち、立川高校に通う中で貧困問題を知り、その後ホームレス支援に携わったことをきっかけに、政治の世界に飛び込みました。現在、立川で市議会議員をしています。そんな自分にとって政治とはあくまで人が生きやすい社会になるための手段でしかありません。

みんなの生活や生き方が置いてきぼりになる中での政治論争こそ政治をつまらなくしている元凶だと感じています。本来の政治とは自分の生き方、どんな社会を望んでいるかの選択であり、私たちの日常生活と密接に繋がっています。政局ではなく、どんな政策を目指しているか、それが一番大事です。

私は政策で大河原まさこさんを応援します

私は無所属議員として立川で活動していますが、「気候変動対策」や「男女平等」、「貧困対策」などの掲げている政策で大河原まさこさんを応援しています。国と自治体で立場は違えど夢見ている社会は一緒です。是非、裏面もお読みいただき、私たちが目指している政策、描いている社会を知っていただければ幸いです。